

# 公の施設の再配置、中山間地対策などで活発な意見相次ぐ

## 改選後初の市議会主催議会報告会



改選後初めての市議会主催の議会報告会が6月29日、30日と新道地区公民館、大島地区公民館など4会場で開催されました。今号ではそのうち大島会場の様子をお知らせします。

まず3月議

会の様子について、宮崎副議長や総務など4常任委員会の代表が報告した後、市民からの質問がいくつかあり、意見交換も行われました。以下は主な質問や要望です。私のメモに基づいて編集したものですので、実際に使われた言葉と違っているところもあります。ご承知置きください。

◎公の施設の再配置で憩いの場が廃止、あるいはその方向に向かっている危険している。集落のセンターの譲渡では中山間地の振興という観点からご配慮をお願いしたい。

◎大島区は特別な施設がないと地上波テレビは見れない。今回、運用しはじめたら難視聴があった。テレビ組合では市で(改善方を)お願いしたいと要請したが、やりたかったら自分たちでやれと言われた。1局だけだが観られない。その辺をよく知っていたら、応援をお願いしたい。

◎浦川原区の小学校統合後の跡地利用の話が聞こえてこない。あまり進んでいないようだ。議

会はどうなふうに考えているのか。

◎上越市には市立の特別支援学校がない。末広小をそういう形で使えないかと提案した。大島から特別支援学校に通うにはたいへんだ。(高田までの)途中に支援学校ができればと思っている。そういう方向で検討してもらえないか。ひとつでもこういう施設ができれば中山間地に人が来るかもしれない。子どもの将来、市の発展につながるのではないか。

◎区内に道田線がある。前にも崩れたが、また昨年の暮れに崩れた。調査費が計上されているが、工事は来年なのかと思っている。いざ、災害があったときのう回路として利用される道だ。3年、4年もかかることなく、できるだけ早く終わるようにしてほしい。

◎過疎現象は想像以上だ。合併前の各町村は真剣に検討してきた。13区の独自のものが崩れてきている。専門的な部局をつくってほしい。市議会に特別委員会をもう一度設けてもらいたい。

◎農地環境整備事業で農道、ため池整備をやってもらって助かっている。そこに行くまでの市道の整備の見通しが立っていない。何とかならないか。

◎いま使える空き家がたくさんある。都会の人たちから入ってきてもらえるように頑張ってもらいたい。

報告会で出された意見、要望などは市議会に設置してある課題調整会議で検討され、その結果は公表されます。

## 消費税率10%を前提にした市税条例の「改正」には反対

6月議会は21日が最終日でした。この日は



【コシジシモツケソウ】バラ科の多年草。漢字で「越路下野草」と書きます。ピンク色のふわっとした花が特徴的ですが、写真の花の色は白。白い花のものを発見したのは今年が初めてです。大島区大島地区にて撮影。



各常任委員長報告の後、討論、採決が行われました。市長が提出した案件は一件が賛成多数で、その他は全会一致で可決成立しました。

このうち市税条例等の一部「改正」では、日本共産党議員団の橋本正幸議員(写真)が、反対討論を行いました。同議員は「安倍首相の『新たな判断』で事実上増税税を前提にした改正内容を含む今回の一部改正はすべきではない」と指摘してきた。これは、『地方税法が変わることが分かっているのに、なんで無駄なことをやるのか』という市民感覚からも当然のこと」とのべました。この件で賛成の起立をしなかったのは日本共産党議員団と永島議員だけでした。

今議会には、追加議案として有田地区の新小学校校舎・体育館等の工事請負契約の締結議案が会期中で提案されました。日本共産党議員団は入札で「談合の状況証拠」とも言われている「一位不動」が続いたことなどを重視し質問もしましたが、「一日も早い工事着工と完成を待っている地域住民の願いに応えることも重要である」という考えから、大きな疑問を残しながらも、苦渋の決断として契約締結に賛成しました。

# はしづめ法一の活動レポート

No.1763 2016.7.3

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見たある記」はこちら

橋爪法一

検索

# 春よ来い

## 第四一回 箕冠城址に咲く花

先日、板倉区へ行ったときの事です。訪ねた家はいにく留守でした。そのまま帰るのはもったいない、そう思つて一度は登つてみたいと思つていた箕冠城址（みかぶりじょうし）に寄つてきました。

箕冠城址は標高二四二の箕冠山の山頂部など東西約四〇〇、南北約三〇〇を利用して作られた中世・戦国期の山城。川中島の合戦の頃まで使われていたと言われ、本丸などにいまも遺構が残っています。私はこれまでも顕法寺城、雁金城などいくつかの山城を登つてきましたが、他の山城と同じく箕冠城址も歴史を感じさせる場所でした。私が出かけたときはちょうど地域の人が大勢で城跡の草刈りしていた日でした。駐車場に車を止め、急な坂道をゆつくり歩いて本丸跡まで登ると、そこからは板倉の東部に広がる田園地帯や上越妙高駅などがよく見えます。予想していた通り、眺めはまさに一級でした。

眺望を楽しんだ後、まっすぐ山を降りれば、素敵な景色のことだけが強く印象に残り、それで終わりだったかも知れません。ところが、その日はその後、面白い展開が待っていたのです。

じつは本丸から下りる頃、急にお腹の調子が悪くなり、トイレに行きたくなったのです。平らなところまで下りると、そこには公衆トイレがあり、助かりました。その後、周辺部を見てみたら、箕冠城址登城道（とうじょうどう）下り口という道案内の柱が目に入りました。

こうした道が残っていることはまったく予想しないことでした。下りの細い道を歩きはじめると、右側にトリアシショウマの白い花が数本見えました。花はいずれも斜めに傾いています。その様子がまわりの雑木林の緑とマッチしていて、なんとも言えない美しさをつくりだしていました。私は、何枚もカメラに収めました。

カメラを手に持ち、さらに下ると、今度は左側の斜面にトリアシショウマの花が見えました。そして二〇のほど前方にも白いブラシのような花が見えます。これも同じくトリアシショウマです。花を近くで見ると、下部から順に上部に向かって枝分かれし、小さな花をびっしりつけています。よくできていて花だと改めて感じました。

道を五〇のほど下ったところで、今度は赤っぽい花が左手に見えてきました。なんだろうと近づいてみると、なんとヤマホタルブクロでした。一本の草に五、六個の花を咲かせています。一部はしぼんだ風船のようになっていました。花はいずれも下向きでした。そのまま撮つたのではだらりとした感じで面白くありません。カメラをなるべく下げて、下から花を見上げるような角度で撮ってみました。赤っぽい花を咲かせたホタルブクロと出合ったのはこれで三か所目ですが、妖艶な美しさを撮ることができました。

この日、私が歩いた登城道は一〇〇のほどでした。そこで出合った野の花はトリアシショウマ、ヤマホタルブクロ、ヤマアジサイ、オカトラノオ、ヒヨドリバナの五種類でしたが、すでに花が終わったヒトリシズカ、トキワイカリソウなどを見つけたことができませんでした。これから花を咲かせようとしていたムラサキシキブも確認できました。

箕冠城址登城道の一部、それも一〇〇のほどの道沿いで私が過ごした時間は三〇分ほどしかありません。しかしながら、短時間でも野の花、野草と出合っただけで、とても充実した気持ちになります。自然の中でひっそりと咲く美しい花たち、今回もまた、私の目と心を楽しませてくれました。

## 上越地域消防事務組合のホームページに議会情報も掲載を！

第2回上越地域消防事務組合議会が6月29日、上越市役所で行われました。私は2年ぶりに組合議会議員として参加しました。

この日の案件は空席となっていた

議長の選挙と監査委員の選任です。議長には指名推薦で内山米六議員が選出されました。また監査委員には渡邊隆議員が選任されました。ふたりとも上越市議会から選出された組合議員です。

この日は上越地域消防事務組合全員協議会も行われました。こちらでは、組合消防のあり方に関する内部検討結果、消防施設整備計画（案）、消防本部・上越北消防署整備基本計画の概要について説明と若干の質疑が行われました。

私からは、「消防事務組合のホームページには議会情報がほとんど載っていない。いま議会ですんなり情報が審議されているかなどを市民に知らせるべきだ。少なくとも会議録くらいは載せるよう秋くらいまでに検討してほしい」と訴えました。伊藤公雄消防長は、「秋までにできるかど

うかわからないが、速やかに検討する」と約束しました。

また、救急出動に関して、私から、「中山間地への対応は走行にある程度時間要するので、現場に居合わせた人（バイスタンダー）による応急手当が大事だとして、そういった人たちの養成を重視しているが、それよりも基本は救急自動車などの充実を図ることが大事なのではないか」と問題提起しました。市内のどこに住んでいようと安心できるよう、何よりも救急体制の整備を強化してほしいものです。

### 上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	6月22日(水)	6月29日(水)
上越南消防署	0.057	0.040
上越北消防署	0.050	0.050
新井消防署	0.050	0.047
頸北消防署	0.050	0.053
頸南消防署	0.050	0.053
東頸消防署	0.057	0.047
高士分遣所	0.047	0.047
名立分遣所	0.057	0.053

